

授業科目	*看護技術論				単位	1		
履修	必修	関連資格	高一種免(看護) 養教一種免		ナンバリング	NU11204J		
開講年次	1	開講時期	前期	該当DP	DP1-1 DP1-2 DP3-1 DP3-2 DP4-1 DP4-3			
担当教員	金山 正子、小田 日出子、隅田 由加里、石井 奈央							
授業概要	<p>【実務家教員担当科目】</p> <p>看護実践の基本となる「技術」の意味、看護技術の特徴・範囲、看護技術を適切に実践するための要素について概説する。看護技術は、対象者の人権が尊重された上で、安全、安楽およびその自立を目指して提供されるものであり、科学的根拠に基づいて実施されるものである。</p> <p>ここでは、看護実践の基本となる「コミュニケーション技術」、「環境調整技術」、「ボディメカニクス」などについて学習し、看護実習室で演習し、基本的技術・態度を習得する。</p> <p>さらに早期看護実習では、看護実践の場を見学や体験をすることで、看護への関心を高め、看護の果たす役割について考える。</p> <p>授業には、看護実務経験のある複数の教員が担当し、学習を支援する。</p> <p>授業は対面授業で行う。なお、この早期看護実習は、感染状況により実習病院で行うことが出来ない場合は学内実習を行う。</p>							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 看護技術を提供する意味や安全・安楽・自立の視点をもつ必要性について説明できる。 2. 療養環境を整えるために必要な基礎知識を説明することができる。 3. 看護技術を実践する上でボディメカニクスを意識した行動ができる。 4. 実習室を使って療養環境を整えることができる。 5. 看護におけるコミュニケーションの意義と方法について説明することができる。 6. 早期看護実習を通して、看護の果たす役割について自己の考えを述べるができる。 							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	55	10	30	0	0	5	100	
知識・理解 (DP1-1)	15		5	0			20	
知識・理解 (DP1-2)	40	10	5				55	
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)								
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)			5				5	
関心・意欲 (DP3-2)				0		5	5	
態度(DP4-1)			5				5	
態度(DP4-2)								
態度 (DP4-3)			10	0			10	
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
他科目との関連を意識しながら、積極的に自己学習を行う。また、実習室を使用して看護技術を繰り返して練習し、修得することができる。				<ol style="list-style-type: none"> 1. 看護技術を提供する意味や安全・安楽・自立の視点をもつ必要性について説明できる。 2. 療養環境を整えるために必要な基礎知識を説明することができる。 				

			3. 看護技術を実践する上でボディメカニクスを意識した行動ができる。 4. 実習室を使って療養環境を整えることができる。 5. 看護におけるコミュニケーションの意義と方法について説明できる。 6. 看護活動の場や看護実践の実際を知り、看護の役割について自己の考えを述べるができる。	
授業計画				
進行	テーマ・講義内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	予習・復習時間(分)
1	【看護技術論講義の概要】 【看護技術とは】 看護技術の特徴、看護技術の範囲、看護技術を適切に実践するための要素 *手指衛生 【看護実習室のガイダンス】	講義	復習:シラバス・授業計画表の確認 看護用語を学習	100
2	【手指衛生】【看護実習室ガイダンス】	演習	復習:演習内容の復習。	100
3	【快適な環境を作る技術①】 環境の基礎知識	講義	予習:教科書「基礎看護技術Ⅱ」の第1章「環境調整技術」を読む。 復習:教科書の該当部分を読む、看護用語を学習する	100
4	【快適な環境を作る技術②】 ベッドメイキング(Aクラス)	講義・演習	予習:指定した動画を視聴し、ベッドメイキングの方法を理解する、 復習:ベッドメイキングの方法を理解する	100
5	【快適な環境を作る技術②】 ベッドメイキング(Bクラス)	講義・演習	予習:指定した動画を視聴し、ベッドメイキングの方法を理解する、 復習:ベッドメイキングの方法を理解する	100
6	【快適な環境を作る技術③】 シーツ交換/環境調整(Aクラス) (外部講師)	講義・演習	予習:指定した動画を視聴し、シーツ交換の方法を理解する 復習:シーツ交換の方法を理解する	100
7	【快適な環境を作る技術③】 シーツ交換/環境調整(Bクラス) (外部講師)	講義・演習	予習:指定した動画を視聴し、シーツ交換の方法を理解する 復習:シーツ交換の方法を理解する	100
8	【コミュニケーション技術①】 コミュニケーションの種類と構成要素、関係構築のためのコミュニケーションの基本	講義・演習	予習:コミュニケーションについて、教科書「基礎看護技術Ⅰ」の該当部分を読む 復習:講義内容について復習する	100
9	【コミュニケーション技術②】 コミュニケーション障害への対応	講義・演習	予習:動画やテキストなどを活用してイメージをする 復習:課題学習	100
10	【コミュニケーション技術③】	講義・演習	予習:動画やテキストなどを活用してイメージをする 復習:課題学習	100

11	【早期看護実習オリエンテーション】	講義	予習・復習:課題学習	100
12	早期看護実習	実習	課題レポートをまとめる	100
13	早期看護実習	実習	課題レポートをまとめる	100
14	まとめ	講義	授業のまとめ	100
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	<p>パソコンとインターネットを活用して、classroom のお知らせや資料の閲覧、動画の視聴ができるように準備してください。</p> <p>レポートは、パソコンを使用して作成、提出できるように、基本的なレポートの書き方を学習してください。</p> <p>感染症対策として、体温測定やマスク着用、手洗いなどをしっかり行い、健康管理をしてください。</p> <p>演習や実習にふさわしい服装や身だしなみに注意してください。</p>			
テキスト	<p>茂野香おる、他著:系統看護学講座 専門分野 I 基礎看護技術 I、医学書院、2021 年</p> <p>茂野香おる、他著:系統看護学講座 専門分野 I 基礎看護技術 II、医学書院、2021 年</p>			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	別途授業時間に紹介			

<p>授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ</p>	<p>看護技術の基礎は日常生活の中にあります。現状が落ち着けば、色々な世代の人と積極的に関わってコミュニケーション技術を磨ききっかけにしてください。また、看護を学ぶにあたって、医療に関する専門用語がたくさん出てきますが、覚えようとする回数や使う回数が増えると必ず覚えられますので、積極的に学習してください。</p> <p>また、闘病体験記や療養に関連する書籍・映画を鑑賞し、患者・家族の立場からその想いを「意識的に頭の中で追体験する」、友人と意見交換をすることで、コミュニケーション技術や観察力が向上します。予習・復習を兼ねて実践してください。</p>
<p>達成度評価に関するコメント</p>	<p>評価は、筆記試験、課題レポート、授業及び演習時の態度・参加の姿勢により評価します。</p> <p>【筆記試験】定期試験(55%)、小テスト(10%)で評価します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期試験は講義内容を基本に、「コミュニケーション」「環境」に関連する看護師国家試験問題も取り入れながら、様々な方法を用いて出題します(例;記述式、括弧埋め、〇×式、など)。 ・初回講義時に配付する看護用語について、読み、書きに加え、正しい使用方法などについて、小テストを複数回実施します。また、看護用語は、定期試験にも出題します。 <p>【課題レポート、その他の提出物】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・課題レポート(30%)、授業及び演習時の態度・参加の姿勢(5%)により評価します。 <p>提出日時を厳守して下さい。</p>